

ICT 活用 授業指導略案

教 科	国語
単 元 名	今、わたしは、ぼくは
対 象 学 年	6年
実 施 場 所	普通教室・パソコン教室
ICT 活用の内容	<p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心に残った出来事や思い出について、伝えたいことが分かるように構成を考えて文章を書き、聞く人の心に届くよう話す。 ・ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞く。 <p>授業の展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教科書で作文の目的、構成の仕方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝えたいことを決める。 ・ 構成を考え、書きたい事柄を箇条書きに書き出す。 ・ 内容にふさわしい写真を選ぶ。 2. 前時に考えた事を元に、パソコンを使って文章を作成していく。 (発表名人の活用) 3. 聞く人の心に伝わるようにスピーチする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聞く人の心に届くように、また、自分自身の宝物になるようにスピーチする。 ・ 友だちのスピーチをしっかりと聞く。 4. 意図や思いを明確に伝える最良の方法を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表の様子を撮ったビデオを観賞し、良いスピーチの仕方を見つけ合い、共有する。 5. 聞くときのポイントを知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聞く姿勢や聞き取る時のポイントについて、互いに気付く。 <p>ICT 活用のねらい</p> <p>ノートや原稿用紙に文章を書くよりも、パソコンを使った方が文章を推敲しやすい。また、制作途中であっても、個人の作品を全体に分配送信できる。最後に発表の様子をビデオに撮影して観賞することで、友だちの発表だけでなく、自分の発表の様子についても見ることができ、互いの良さに気付き、高め合いやすいと思われる。</p>
活用する ICT	パソコン、プリンター、ビデオカメラ、スクリーン、プロジェクター